

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、米8月雇用統計やLevy財務相の辞任観測、地元紙による介入報道を背景にドル高レアル安がさらに進行し、3.86台前半まで安値を更新。レアル売りは連日勢いを増しており、市場参加者の見通しを上回る早いペースで大台の4レアル乗せを実現する可能性が高い。注目の米8月雇用統計はマチマチの内容であったものの、全体としては労働市場の継続的な改善を示したと言えよう。非農業部門雇用者数は前月比17.3万人増と市場予想を下回ったものの、過去2ヵ月分は合計で4.4万人上方修正されている他、6月から8月の3ヶ月間で月間平均22.1万人増加しており、単月の変動を均すと引き続き月間20万人以上のペースで雇用は増加している。また、失業率も5.1%と7月の5.3%から改善。労働参加率が低下（求職者数の減少）していることから、失業率の低下が労働市場の改善を意味するとは必ずしも限らないが、就業者数が堅調に伸びていることから、「雇用増を伴う良い失業率の低下」と評価することはできよう。

一部地元紙は政府高官の発言として、「ブラジル中銀はレアル相場を抑制するために、3700億ドル相当の外貨準備を利用する計画はない」と報じた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月4日	9月7日	前日比	8月7日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8434	3,8434	+0,0000	3,5072	+0,3362
	対円	JPY	30,98	31,03	+0,05	35,41	-4,38
	対ユーロ	BRL	4,2862	4,2862	+0,0000	3,8477	+0,4385
円	対ドル	JPY	118,99	119,28	+0,2900	124,24	-4,9600
	対ユーロ	JPY	132,68	133,23	+0,55	136,24	-3,01
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	46.498	46.498	+0	48.577	-2.079
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	379,0	381,7	+2,7	326,3	+55,4
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,08	15,08	+0,00	13,84	+1,24
DI Future Oct16（金利先物）		%	15,03	15,03	+0,00	14,48	+0,55
3 Months US Dollar Libor		%	0,332	0,333	+0,001	0,312	+0,021
CRB Index（国際商品指数）		Index	196,7	196,7	+0,0	198,3	-1,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

